令和7年 1月新春号

あじさい園 ショートステイ ゆめあじさい

社会福祉法人晃宝会 特別養護老人ホームあじさい園

http://www.aiisaien.or.ip/

希望をもって生きられる社会を実現するという考え方です。

誰もがなりうる病気であることを国民に理解を促し、



あけましておめでとうござい ます

本当に嬉しく心より感謝申し上げます。 皆様と共に新しい年をお迎えすることができ、 旧年中は大変お世話になりありがとうございました。

まとめられたことを知り、2025年は長年の夢が叶う 年末に「新しい認知症観」という基本計画案が政府により 嬉しい年になるのでは、と期待しています。「新しい認知症観」とは 高齢化で認知症の人が増加する中、 則提として、認知症になっても支えられるだけでなく、 誰もが認知症になりうることを

ここでいう国民とは、子供も含めた老若男女すべての人です。 皆様、一度立ちどまりゆっくりかみしめて考えてみてください。 受け入れがたく、ご本人やご家族の孤立や孤独に繋がっているのも現実です。 生活する」このフレーズも耳にタコができるほど聞かれているかもしれません。 認知症になっても住みなれた地域で自分らしく希望をもって しかし、認知症になると何もわからなくなるかもなど、人は認知症を

そのすべての人への理解を求めています。 国民全員が他人事ではなく自分ごととして、希望をもって みんな将来認知症になりうるからです。 なぜか?

今後より積極的な活動が必要です。 生きていくノウハウをよく知るプロフェッショナルとして 意識するということ。 私達、社会福祉法人は、認知症の人と共に

生きていける社会を実現するという目標を国民全員が

それぞれの2ヶ月に1回の運営推進会議では、地域の皆様、 その人らしくほがらかに楽しい日常生活を送っています。 いただき、研修や意見交換を行います。 ご本人ご家族、地域包括支援センター、 社協さんのご参加も

グループホームあじさい園・グループホームあじさい園宝では

地域密着の認知症対応型共同生活介護である

オレンジカフェすいもんでは、認知症家族の会主催のしゃべり場の

2025年しっかり取り組んでまいります。 今年も皆様とご一緒にほがらかに楽しい日常生活が 微力ではありますが、晃宝会としても夢の実現に向け、 開催もあります。ご興味のある方は是非ぜひご参加くださいませ。 送れますよう、 引き続きよろしくお願い申し上げます。



12月16日におやつパーティーで『フレンチトースト/フルーツとアイスを添えて』 を作りました。

熱いトーストと冷たいアイスクリームの組み合わせを堪能され、喜んで下さいました。











新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り深く感謝しております。

本年も引き続き感染症対策に留意し、皆様に安全安心のサービスを提供できるようスタッフ一丸と なって、おもてなしの心で頑張ってまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

あじさい園 ショーステイスタッフ一同